

2011.04.07

奈良民医連震災対策本部



現地支援レポート！(続報)

奈良民医連・田病院総務課 様井課長からの支援レポートです。

・田病院総務課 様井(災害対策本部 事務局)

前回に坂病院を訪れた時は、沿道の国道に廃車がびっしりと並んで、縦になった車、屋根に上に乗った車などがひしめいていましたが、すっかりと片付けられ、空き地には中古車が並べてありました。どうやって片付けたのか?不思議なくらいでした。たしかに行きの高速でも、キャリアカーやダンプに車を載せて運ぶ姿をみました。津波の被害がなかったところはホテルや店も少しずつ開いてきており、復興のうごきを感じました。ただ、津波に襲われた地域の避難所をのぞくと、そこは変わらず「満員」であり、生活再建には遠い状況でした。交通・建設関連と個人の生活の再建には大きな差があることを感じました。また、阪神大震災のときに私は神戸おりましたが、そこでも「箱物」関係は異様なほど早かったのは記憶にあります。災害の復興で何をまず重視するのか、「いきなりボタンが掛け違ってる」というのが私の感想です。前回と通れなかった高速も、すべて整備されそこから眺める仙台の摩天楼も復活をしていました。

あとは報告です。

1、ガソリン事情

東北の太平洋地域は、仙台港からJR貨車で各地に配られていたのが、JRが途切れてしまって滞っています。秋田からローリー車で配られているので、届く日もあれば、届かない日もあるそうです。ガソリンスタンドいわく、「ガソリン、軽油ともに、その日にならないとわかりません」と。従って、今後も運がよければ、現地でも給油ができますが、全く無い日もあるようです。

2、今後の支援活動

民医連院所への直接支援は縮小の方向。そのかわり民医連を中心とした地域訪問活動に重点をおくそうです。医療困難地域への支援については、確認できませんでした。

3、当面の平和会からの現地支援

5/8 から 5/11 病院協会としての支援をおこないます。参加者募集中。

最後に再度感想ですが…

いまだ医療の支援が届かない地域が多くあるようです。その情報をつかみ(現地にいくしかないかな)是非、そこへの支援ができないかと思っています

奈良民医連関係の義援金到達 (2011/4/7 現在、入金頂いた金額)

平和会	2,030,105
岡谷会	1,461,468
健生会	1,742,654
秋篠茜会	241,808
県連事務局	76,000
共同組織連絡会	300,000
合計	5,852,035